



衛生指導課

<p>テーマ及び目的</p>	<p>一日食品衛生監視員 食品取扱施設の衛生監視を通じて、安全・安心な食品を提供するために食品取扱事業者がどのような自主管理を実施しているのか確認することで、消費者自身の食品衛生の意識の向上や関心を深めることを目的とする。</p>
<p>対象及び参加人数</p>	<p>市民 4人</p>
<p>実施日</p>	<p>平成29年12月1日（金）</p>
<p>実施主体</p>	<p>衛生指導課</p>
<p>会場</p>	<p>市内食品取扱施設（食肉製品製造業）</p>
<p>スタッフ</p>	<p>保健所職員4名</p>
<p>内容等</p>	<p>1 一日食品衛生監視員委嘱式 委嘱状の授与、概要説明</p> <p>2 工場内の衛生監視 原料の納入から出荷までの製造工程の説明を受けながら、現場確認製造にかかわる記録表を確認、食品の衛生管理について確認した内容を監視票に記録</p> <p>3 消費者、事業者及び行政間のリスクコミュニケーション 質疑応答、意見交換</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「食品衛生監視員」の業務を体験することで、食品取扱施設の衛生管理について学び、食品衛生意識の向上や関心を持つことができた。 ・食品衛生監視員の業務、食品衛生法など関連する法律について理解できた。 ・食品衛生全般について活発な意見交換がなされ、一般の消費者が施設の衛生面について、どのような事に注目しているか参考になった。
<p>今後の課題感想等</p>	<p>今回、リスクコミュニケーションとして、意見交換を初めて行った。消費者の代表として金沢市校下婦人会連絡協議会の方々と、工場の従業員と保健所職員の3者が意見交換を行い、工場内で衛生に気を付けていることなどについて、時間が超過する活発な意見交換が行われ、有意義なものとなった。</p> <p>今年度は、市内食肉製品製造業の工場で実施したが、今後も、様々な食品取扱業種の施設衛生監視業務の体験等を通して、食品衛生について理解を深める事業として実施していきたい。</p>